

小中一貫教育検討状況について

1. 昨年度の実施内容

年月日	内 容
R 6. 6. 27	長瀨町小中一貫教育検討委員会第1回会議 委嘱書の交付、委員長・副委員長の互選、町教育委員会からの諮問、委員会の説明、アンケート調査について
R 6. 7. 17 ～ R 6. 8. 2	保護者及び地域住民を対象としたアンケート調査を実施 対 象：保護者（309人）及び地域住民（700人）の計1,009人 回収率：37.0%（373人/1,009人）
R 6. 8. 2	学校施設の劣化状況調査を実施
R 6. 8. 29	長瀨町小中一貫教育検討委員会第2回会議 学校施設の劣化状況等について、アンケート調査の結果について
R 6. 9. 25	第1回小中一貫教育検討に係るワークショップ
R 6. 11. 21	総合教育会議で進捗状況を説明
R 6. 11. 25	議会全員協議会で進捗状況を説明
R 6. 12. 5	第2回小中一貫教育検討に係るワークショップ
R 7. 1. 16	長瀨町小中一貫教育検討委員会第3回会議 小中一貫教育検討に係るワークショップについて、検討状況の中間報告について
R 7. 2. 13	長瀨町小中一貫教育検討委員会第4回会議 検討状況の中間報告について
R 7. 2. 20	長瀨町小中一貫教育検討委員会中間報告書を委員長から教育長に提出
R 7. 2. 26	総合教育会議で中間報告書について説明
R 7. 3. 18	長瀨町小中一貫教育に係る研修会開催

2. 今年度の実施内容

【1】学校視察

- ①坂戸市立城山小・中学校（5月16日）参加者11名
②日高市立武蔵台小中学校（5月21日）参加者9名

坂戸市立城山小・中学校視察の様子



【小中一貫型の小学校中学校】
坂戸市の城山小・中学校は元々あった城山中学校の校舎を活用した施設一体型小中一貫校。中学校教員が5・6年生の授業を行う教科担任制など、子どもたちに中学校教員に慣れてもらうことで中一ギャップ対策に繋がっているとのことでした。入学式・卒業式や、運動会・音楽会など1年生から9年生全校で行っていて、小学生5年生から部活動へも参加しているそうです。施設一体型の為、中学生が小学生の良いお手本になっているとのことでした。

日高市立武蔵台小中学校視察の様子



【義務教育学校】
小学校の文化、中学校の文化がある中で組織が二つだとやりにくい、一人の校長、一つの組織として学校をまとめようということで義務教育学校としたとのこと。運動会は1年生の種目の時は9年生が補助にあたるなど様々な行事において、よい環境作りができているようです。制服は自由で、卒業式や入試の服装のTPOについて、子どもたちと考えたり、保護者には負担軽減のため低コストの制服のようなものを提案したりしているとのこと。

【2】長瀨町小中一貫教育検討委員会第5回会議（6月25日）

- ①小中一貫教育に係る研修会（3月18日開催）について
②学校視察の報告について

【3】長瀬町小中一貫教育検討委員会第6回会議（8月28日）

ワーキンググループ（3グループで2つの課題について討議）

①一貫教育で期待できることは

- ・9年間の一体的教育・教員の連携強化による教育効果の向上（特色ある教育）が期待できる。
- ・「豊かな自然体験を通しての長瀬を誇りに思う人づくり」をしたい。荒川や宝登山など環境を活かした「長瀬学」の学びをすることで実現化できると考える。
- ・国際教育などの時間が増えることや、小中合同で夏休みなどを利用した防災キャンプなど体験学習などできるのではないかと期待できる。

②長瀬町の小中一貫校の設置形態

- ・施設一体型の小中一貫校が望ましい。同一建物であれば連携がとりやすく費用も抑えられる。
- ・中間報告書にも示されているように、財政面を考え、現在の長瀬中学校に義務教育学校として設置する形態が望ましい。
- ・小・中学校間の連携や接続が図れ、問題とされる中1ギャップの緩和、解消が期待できるため、施設一体型の義務教育学校が望ましい。

【4】長瀬町小中一貫教育検討委員会第7回会議（11月25日）

長瀬町小中一貫教育検討「答申案」作成に向けて

3. 検討委員会今後の予定

令和7年12月 長瀬町小中一貫教育検討委員会第8回会議

8年1月 長瀬町小中一貫教育検討委員会第9回会議（場合により他一回）

4. 検討状況の広報

・「小中一貫教育検討委員会だより」の発行

<p>小中一貫教育検討委員会だより 令和7年9月【第6号】 長瀬町小中一貫教育検討委員会</p> <p>長瀬町小中一貫教育検討委員会の第6回会議を開催しました</p> <p>長瀬町小中一貫教育検討委員会の第6回会議を令和7年8月28日（木）に開催しました。今回の会議はワーキンググループを開催し、委員の皆様で長瀬町小中一貫教育に向けた思いをグループごとに討議していただきました。今回討議していただいた課題は2つで、</p> <p>①「一貫教育で期待できることはなんですか」 ②「長瀬町の小中一貫校の設置形態」</p> <p>について、3つのグループに分かれて討議を行いました。</p> <p>Aグループ メンバーの意見</p> <p>「一貫教育で期待できることはなんですか」 ・9年間の一体的教育・教員の連携強化による教育効果の向上（特色ある教育）が期待できる。</p>	<p>小中一貫教育検討委員会だより 令和7年8月【第5号】 長瀬町小中一貫教育検討委員会</p> <p>長瀬町小中一貫教育検討委員会の第5回会議を開催しました</p> <p>長瀬町小中一貫教育検討委員会の第5回会議を令和7年6月25日（水）に開催しました。今回の会議では、令和7年3月18日（火）に開催された研修会での内容や、各委員からの質問など振り返りを行いました。また、令和7年5月16日（金）、11名で坂戸市立城山学園の視察を行いました。また、5月21日（水）9名で日高市立武蔵台小中学校の視察を行い、各委員からの感想や意見が出されました。</p> <p>六小中一貫になって校庭で小学生と中学生が一緒に遊んだり、危険ではないかと先生に聞いてみたところ、特に大きな事故とか報告は受けてませんという回答でした。実際、校舎の中で小学生の小さい子や、中学生の大きな子がいたり、一緒の空間で危ないかと思っていましたが、そういったこともなく、こうして視察し実際に見てみると判らなかつたこともあったので視察してよかったです。</p>
---	---

・会議資料等の町ホームページ掲載

<p>長瀬町小中一貫教育検討委員会について <small>（くらし・健康・福祉）</small></p> <p>長瀬町小中一貫教育検討委員会について</p> <p>長瀬町立小中学校適正規模・適正配置基本方針及び基本計画に基づき、長瀬町の地域性及び特性に即した魅力ある小中一貫教育の実現に向けて幅広い見地から検討を行うため、長瀬町小中一貫教育検討委員会を設置しました。 長瀬町小中一貫教育検討委員会では、小中一貫教育校の施設及び整備等に関することや小中一貫教育の推進に関することに</p>	<p>第5回 長瀬町小中一貫教育 検討委員会</p> <p>開催：令和7年6月25日</p> 
---	---